

GDJ150ランドクルーザープラドボディリフトキット

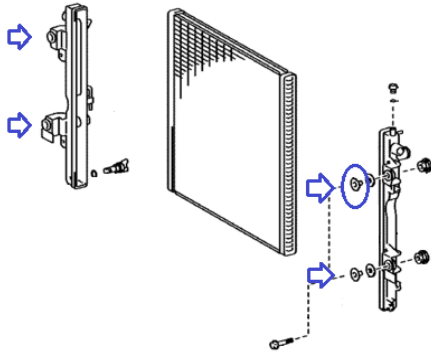
取付説明書



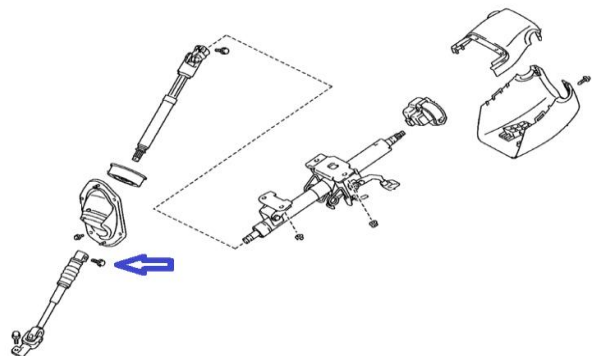
注意事項！

□ 本製品の取付けは、必ず専門業者に依頼してください。□ 本製品の加工、改造は絶対に行わないでください。□ 本製品の装着に関する事故や弊害につきましては、いかなる場合においても、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。□ 本製品は、ノーマルの車両を基準に開発、設計を行なっています。ノーマルから著しい変更を受けた車両に関しては本製品の機能及び性能、安全性について保証致しかねます。□ 本書に記載されている事項を守らなかった場合、死亡や怪我の人身事故・製品や車両その他の物損事故には一切の責任を負いかねます。その場合製品や車両その他の物品や作業工賃等の金銭的保証並びに時間的・精神的損失についても一切負担致しません。予めご了承くださいますようお願いいたします。□ 本製品の装着に際して車載ジャッキやパンタグラフジャッキを使用した車体の持ち上げや保持は絶対に行わないで下さい。作業中に車両が落下してケガをしたり最悪の場合死亡する恐れがあります。必ず自動車用リフト、もしくはガレージジャッキとリジッドトラックを使用して下さい。

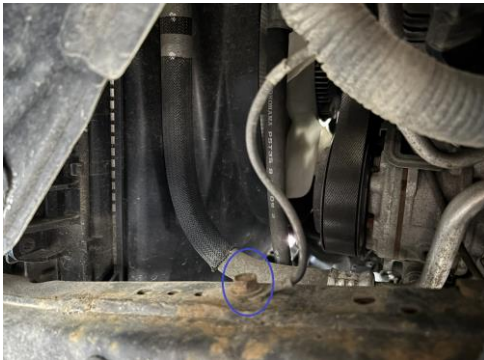
- #1 フロントグリル・フロントバンパー&ホースメント・リアバンパー・バッテリーアース、フロントフェンダー内の純正エプロンシールを取り外します。
- #2 ラジエター固定ボルト図青矢印の4本を取り外し、上部取り付けの図左青丸のフックから外します。図左の矢印の位置でコアサポートに固定されています。



- #3 ステアリングロックが掛かっていることを確認しステアリングシャフトの固定ボルトを外します。注！ステアリングシャフトがズレない様合いマークをしましょう。



- #4 エアークリーナーボックス⇄ターボチャージャー間のサクションパイプを外します。
- #5 ウォッシャータンクを外します。
- #6 フロント左側フレームのアース線を外します。(図左)
- #7 フロントサスペンションタワー上部のABSセンサーハーネス固定ボルトを左右とも外します。(図右)



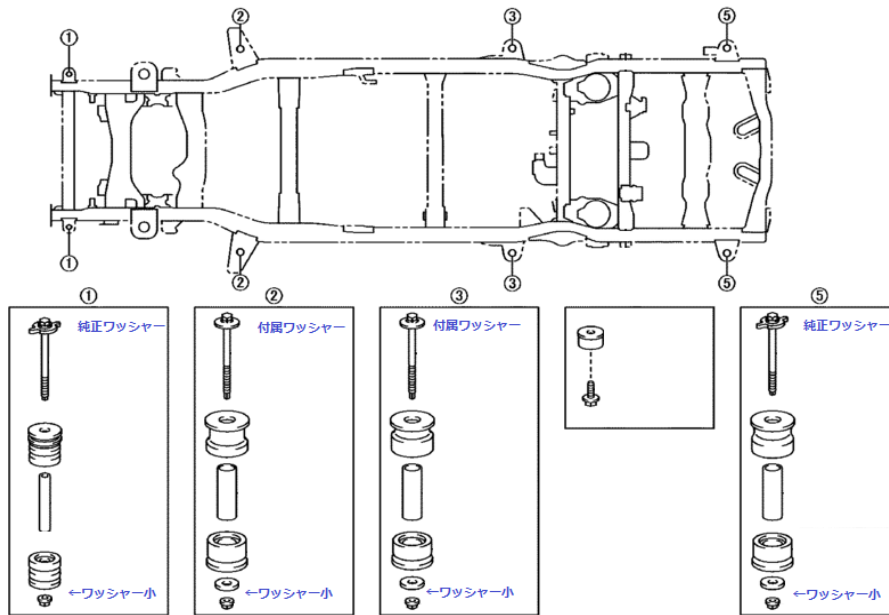
- #8 給油口パイプのバンドの固定ボルト・助手席フロントフェンダー内アドブルーホースクリップから外します。



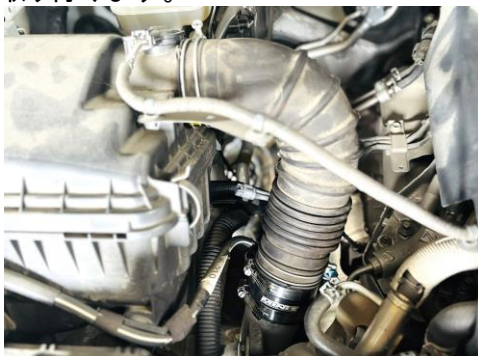
- #9 8か所のボディーマウントボルトを外します。ボディ前方と後方のボルトに圧入されているワッシャーを再利用する為、24mmのディープソケットを使用してハンマーで叩き抜きます。



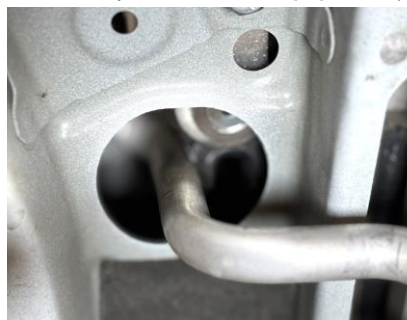
- #10** ボディーを少しずつ持ち上げ、他に外す物が無いか確認しながら上げていきます。必要に応じて取り外しを行ってください。
 図①②③⑤位置に指定のボディーリフトブロックを挟み込みます。
 ①に190mmボルト&60mmブロック ②③⑤に220mmボルト&70mmブロックを使用。付属のボルトをボディーへ差し込み付属のワッシャーと共に付属のナットを取り付けます。付属ワッシャー大は②③のボルト側に、①⑤の位置に純正ボルトから取り外したワッシャー大を使用します。 付属のワッシャー小は下側に装着しナットを取り付けます。ボディーとフレームの距離を測り前後左右にボディーのズレが無いかを確認してからボルトを締め付けボディーを固定します。



- #11** エアクリーナーサクションパイプを延長し取り付けします。図左
#12 ステアリングシャフト延長を行います。ステアリングシャフトにズレがないことを確認し取り付けます。



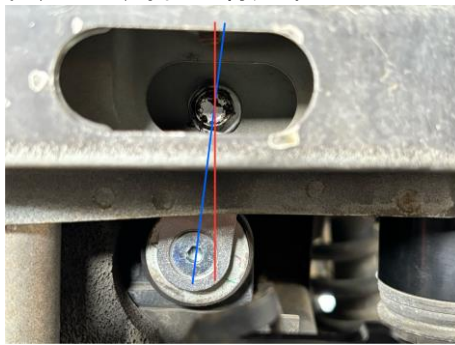
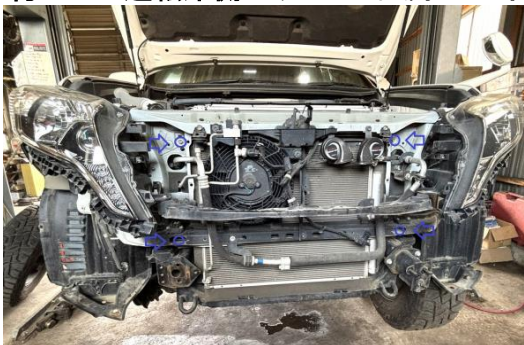
- #13** ラジエター側に付属のダウングラケットを取り付けします。その際上部取り付け部のフックを図左の様に折り曲げブラケットとの干渉を回避します。(フックは#2の図左青丸位置左右共) 運転席側のラジエターとエアコン低圧パイプが干渉しますので図右のようにトリミングしてください。



- #14 エアコンコンデンサーの上部固定ボルトを外し約13mm助手席側へスライドさせます。エアコン高圧パイプがラジエターと干渉するのを回避します。図左
コンデンサー上部の取り付けブラケットを左右入れ替え、コンデンサー運転席側を元の取付ボルトで固定します。助手席側は13mm外側に6mmの穴をあけ付属のナットと純正ボルトで固定してください。図右



- #15 ラジエター本体を車体へ取り付けします。その際、ラジエター本体を図右の様に約10mm運転席側へずらして付属のM8ボルトで固定します。図左青矢印



- #16 運転席ABSセンサーハーネスのブラケットを図右の様に加工し取り付けをします。タワー上部のM6ボルトを固定しハーネスに無理が掛からないようブラケットを下側へ曲げます。



- #17 助手席側ABSセンサーブラケットも同様図右の様に加工しタワー側取り付けも固定してください。



- #18 助手席前方のフレームアースを加工します。図()の様にコルゲートチューブの中からアース線を引き出し、無理の掛らない長さでフレームへ固定します。



- #19 フロントバンパーホースメント図左の様に移動ブラケットをフレームに装着します。(仮組)
ホースメントマウントの取り付け面のボルトを図中央の様にカットします。
図右の様に上側の穴を使用しホースメントマウントを固定します。(仮組)
上側3か所ずつ付属の**M10ボルト**を使用します。
左右12本のボルトを仮組の状態ではホースメント本体を差し込み純正取り付けナットで固定します。
その後12本のボルトを固定(本締め)してください。



- #20 ウォッシャータンク・フロントバンパー・フロントグリルを元の位置へ取り付けします。
※バンパー下のアンダーカバーは取り付け不可です。



- #21 給油口パイプのバンドとボディーの間に付属のスペーサーを挟み付属の**M8ボルト**で固定します。
図左 バンドの位置がズれていいますのでハンマー等で叩きスライドさせて位置を合わせます。



#22 リアバンパーの取り付けを行います。
リアバンパー下部がフレームと干渉しますので図右の位置でカットしてから取り付けます。
図右の青線間は**15mm**です。



図左のパーツを図右の様にカットし取り付けます。



FINISH

以上をもってGDJ150ランドクルーザープラド用ボディリフトキットの取り付けが終了しました。
走行にあたっては注意事項を良くお読みいただき、今一度各部のチェック、増し締めなどを行ない部品の干渉などがないかを改めてご確認してください。

GARAGEMINIZ
XTREAM PERFORMANCE

CALL US
Tel: 0157-33-1228 | Fax: 0157-33-1229
EMAIL US
garageminiz@icloud.com

GDJ150ランドクルーザープラドボディリフト専用
#オプション フロントフェンダーエプロンシールキット
取付説明書



図上が運転席側 図下が助手席側用で左右が非対称となりますのでご注意ください。
純正クリップにて固定していきます。図左のサスペンションタワー上にクリップの穴が有りません。
ボディ側に7mmの穴を開け錆止め処理を行ってください。
錆止めが乾燥したら付属のクリップで固定します。

注！裏側の部品に傷つけないよう慎重に行ってください。



